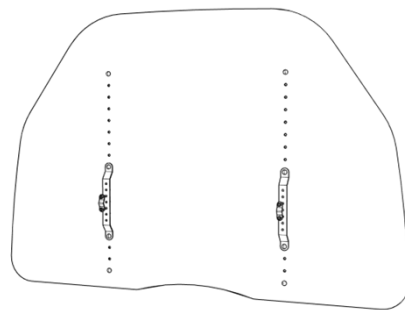


自動車室内専用パーテーション

# フィルムアクリル板<sup>®</sup> アイ

## 組立・取扱説明書

IHRV+BA PKCA-0051



意匠登録済

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
ご使用の際は本書をよくお読みいただき、正しい設置使用方法をご確認下さい。

### 重要なお知らせ（安全上の注意）

※誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度に以下のマークにて説明しています。



#### 警告

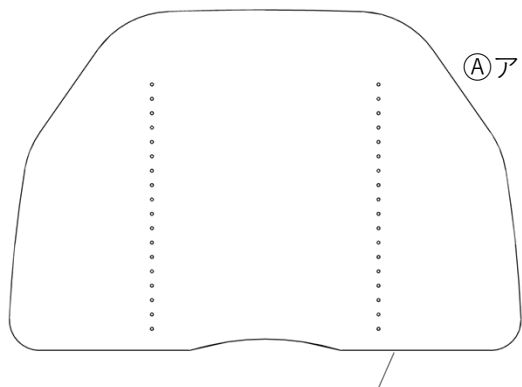
この表示は死亡または重症などを負う可能性が想定される内容です。



#### 注意

この表示は障害を負う、または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

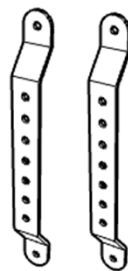
### ◆ パーツリスト



① アクリル板



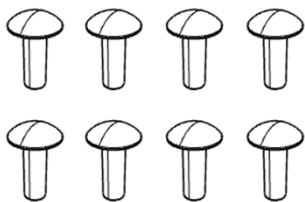
② 板支え金具ロング × 2本



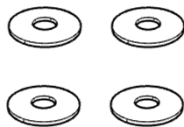
③ バー受け金具 × 2本

両面に保護フィルムが貼られています。  
剥がしてご利用下さい。

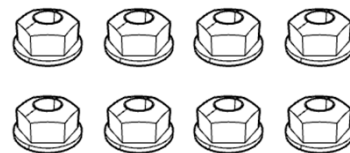
### 板支え・バー受け金具セット



④ ビス M6×14mm × 8コ

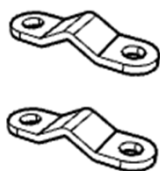


⑤ ワッシャー × 4コ

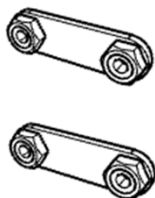


⑥ ナット M6×8コ

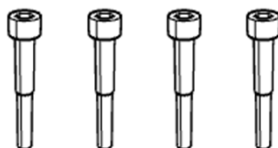
### 付属金具セット



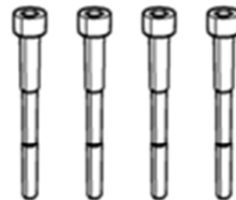
⑦ 保持金具 × 2コ



⑧ 角座 × 2コ



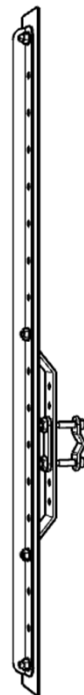
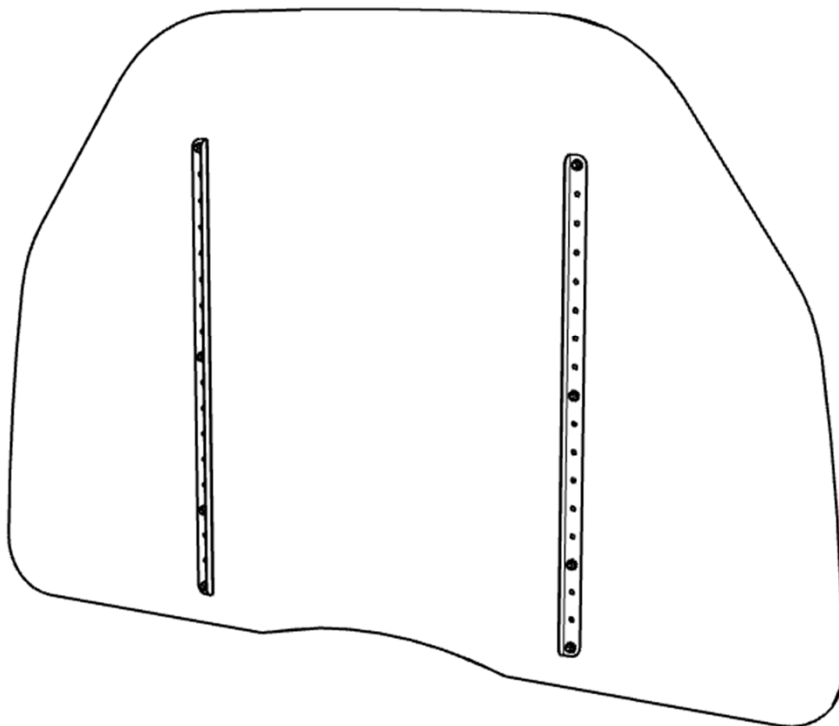
⑨ 六角穴付きボルト  
M6×45mm (短) 4コ



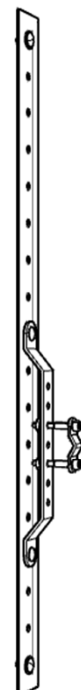
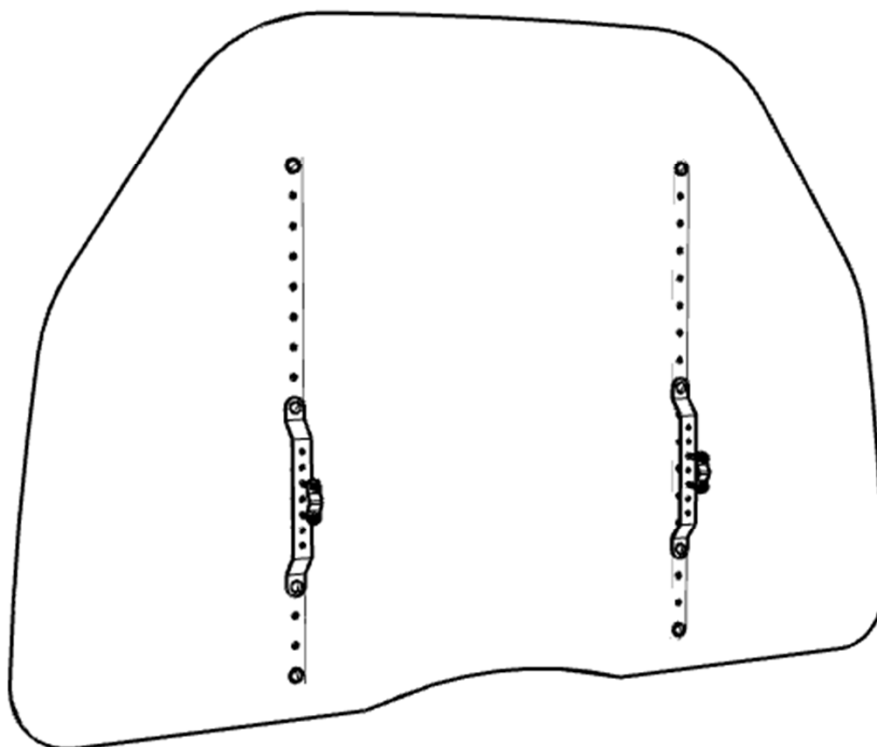
⑩ 六角穴付きボルト  
M6×60mm (長) 4コ

※45mmでは届かない時のみご利用下さい。

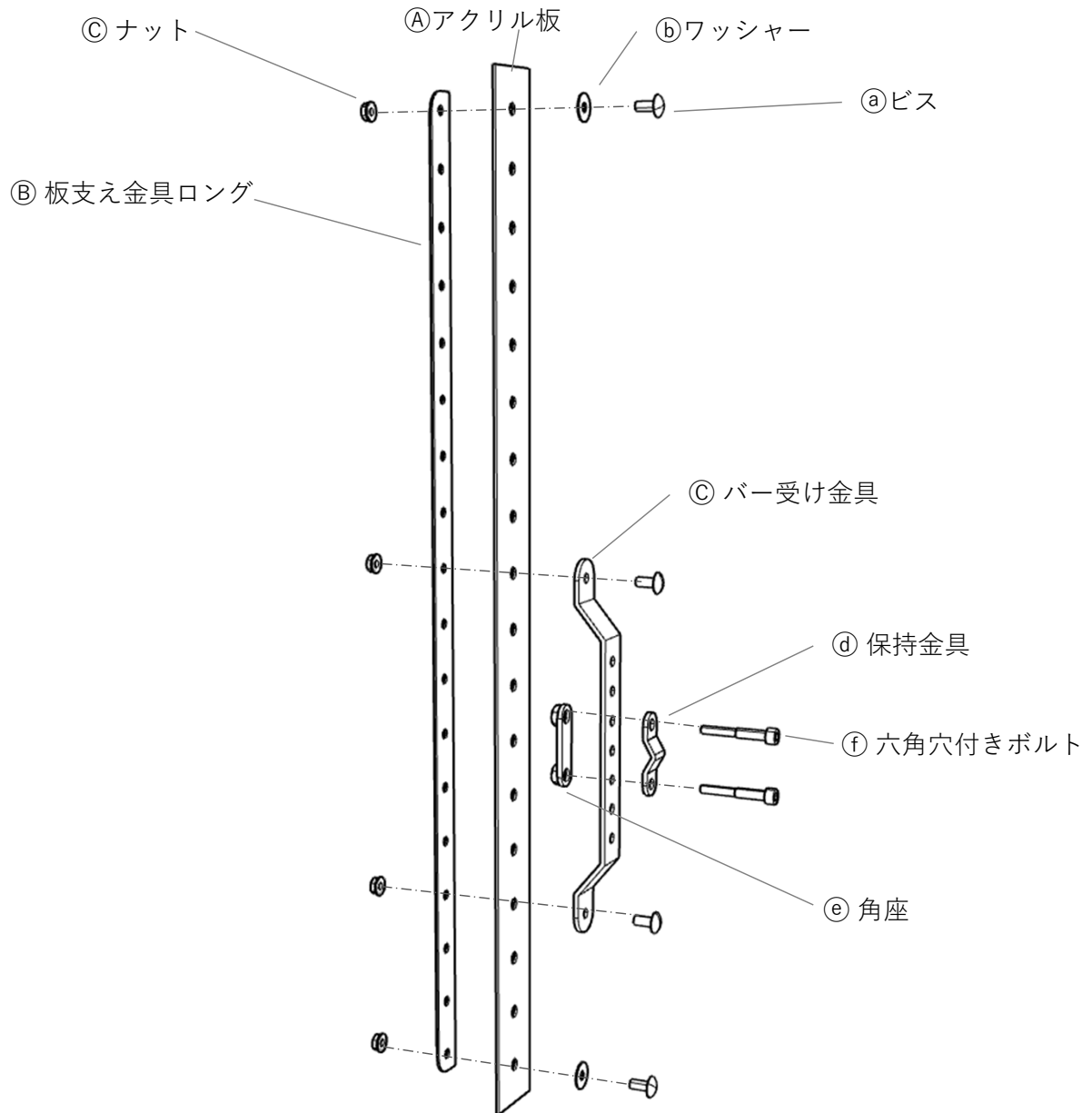
運転席側からみた完成図



後部座席側からみた完成図



## 金具の部品構成図



### 組み立てに際してのご注意



組み立て作業の際には、組み立てる場所（床、テーブル、車内など）にキズがつかないようにご注意ください。

### 【亚克力板の保護フィルムについて】

①亚克力板の両面には使用前のキズ防止のため保護フィルムが貼られています。いきなり剥がして取付けを行うと、作業中に金具や部品があたってキズをつける可能性があります。はじめは保護フィルムをつけたまま仮組みを行い、穴位置を確認・決定してから、保護フィルムを剥がし、本組みを行うことをおすすめします。

#### ①仮組み（取付位置の確認）



保護フィルムをつけたまま作業



#### ②本組み



穴位置が確認できたら保護フィルムを外して取付け

## ◆取付方法

※板を持つ人、金具をつける人の2名で行うとスムーズです。



準備するもの



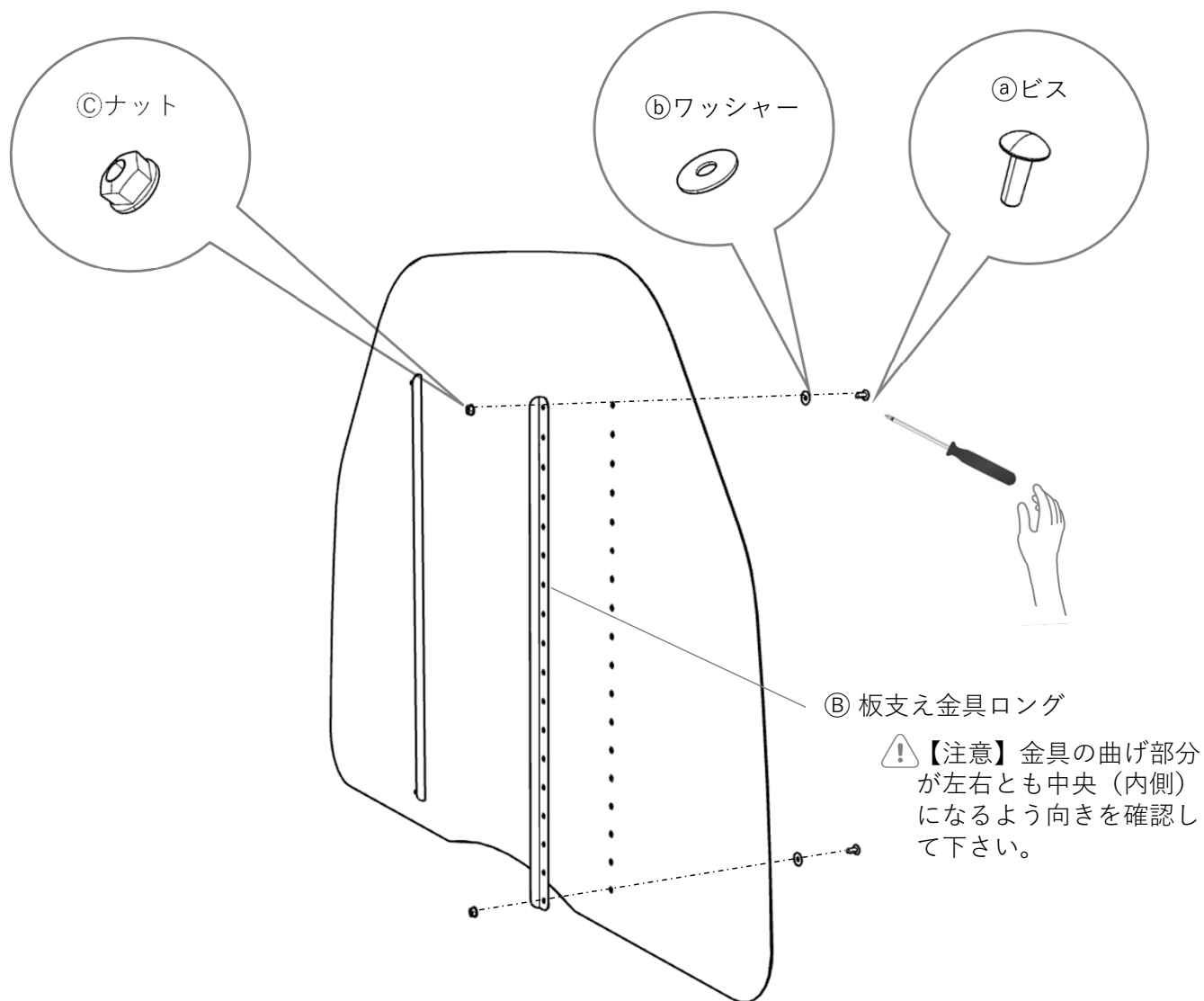
プラスドライバー



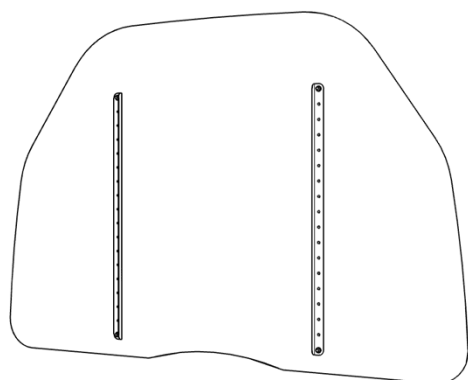
六角レンチ  
(5mm)

1

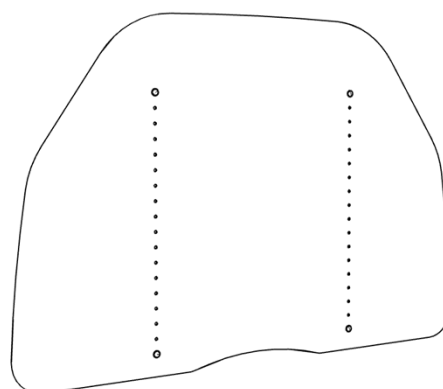
①アクリル板の穴位置と②板支え金具ロングの穴位置をあわせ、③ナット、④ワッシャー、⑤ビスをドライバーで締めます。



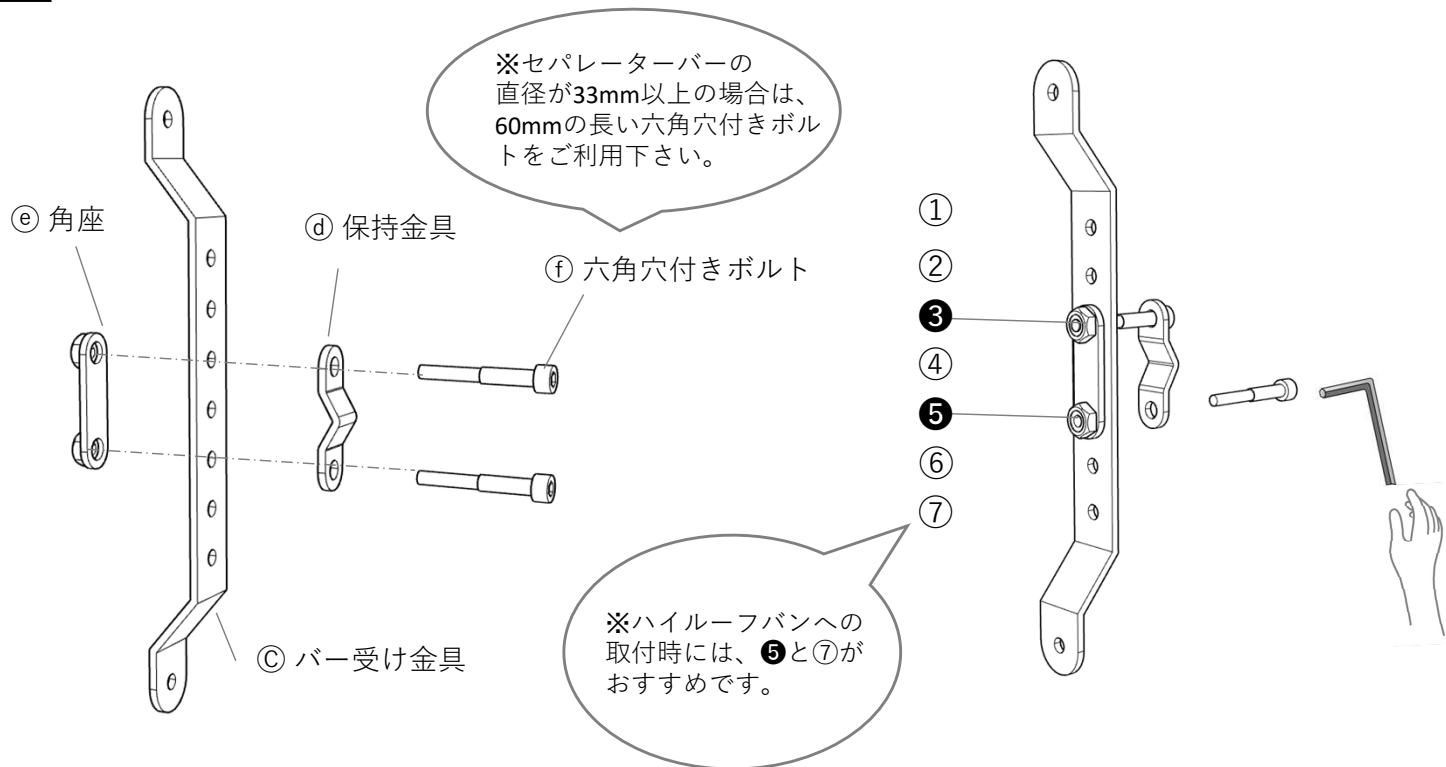
運転席側から見た図



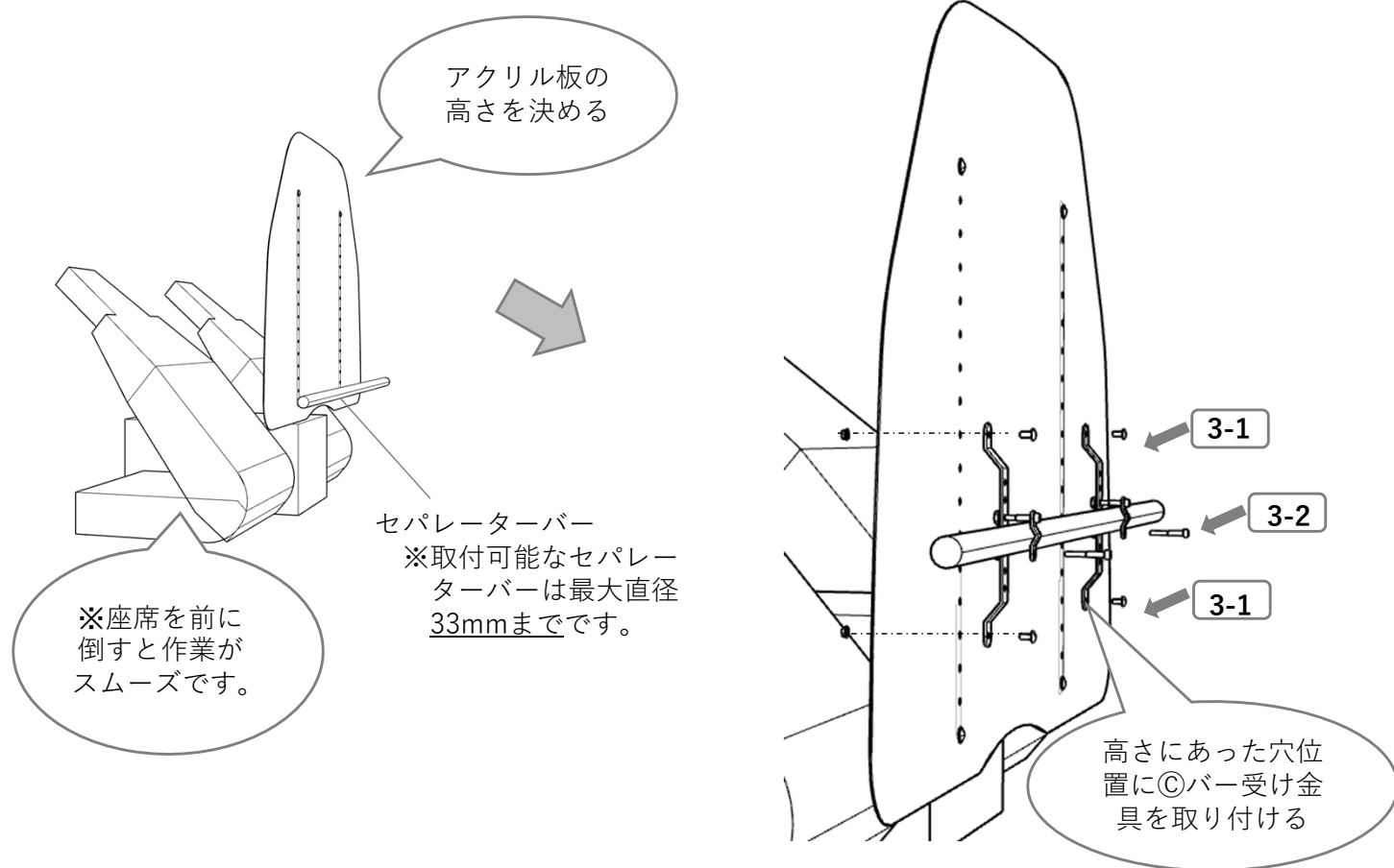
後部座席側から見た図



③バー受け金具には7つの穴があいています。③と⑤の穴に、④保持金具と⑥角座を仮組みします。



- 3-1** ①アクリル板の高さを決めて、③バー受け金具の穴位置が決まったら両端を②ビスで固定します。  
**3-2** セパレーターバーを③バー受け金具と④保持金具で挟み、⑥六角穴付きボルトで固定します。

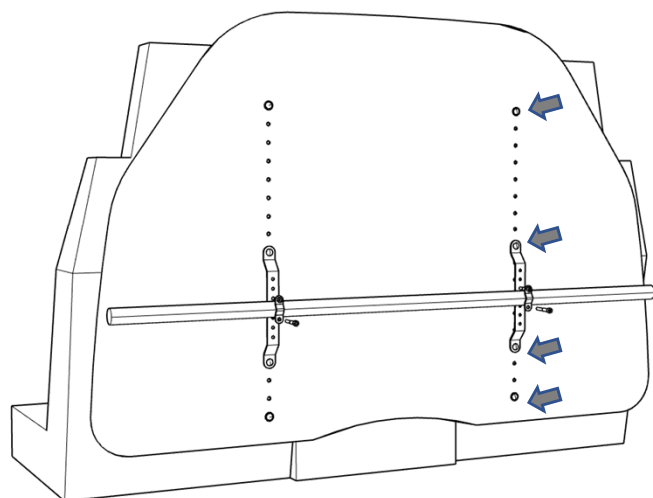


- 3-4** 最適な取付位置が決まりましたら、**【警告】**すべての②ビス・⑥六角穴付きボルトを増し締めし、製品が脱落しないようしっかり固定して下さい。毎日の走行前には②ビス・⑥六角穴付きボルトが緩むことなく固定されていることを確認して下さい。

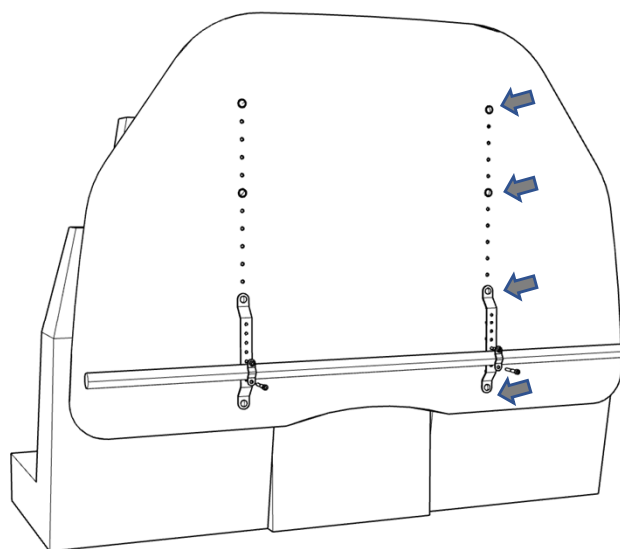
**【注意】** 取付後、①アクリル板に衝撃を与えたり、過度に曲げようとすると割れや変形が発生することがありますので十分ご注意下さい。

## 金具の取付位置によるアクリル板の高さの違い

標準ルーフの例



ハイルーフの例



⚠【注意】④アクリル板の振動を抑えるため、⑤ビスはできるだけ等間隔で固定して下さい。

## ◆ご使用に際して

⚠【注意】組み立て後定期的に⑤ビス・⑥六角穴付きボルトを確認し、ゆるみがあれば締めなおして下さい。

⚠【注意】夜の走行時、④アクリル板にランプ等が乱反射してルームミラーが見えにくくなることがあります。その場合、板の取付角度を調整することで改善する場合があります。

夏の時期、車内温度が高温になると④アクリル板の中央がふくらんだり、ゆがむことがあります。これはアクリル板の熱膨張によるものです。④アクリル板の品質には影響ありませんのでそのままお使いください。気になる場合は、セパレーターバーへの⑤保持金具を少し緩めて、左右にひっぱり再固定することで改善します。

## ◆クリーニング・メンテナンス

⚠【注意】クリーニング時、アルコール消毒液でアクリル板を拭くと、くもりやクラックの原因となります。使用しないで下さい。除菌クリーニングでは、中性洗剤を薄めたもの、次亜塩素酸ナトリウム水溶液（塩素系漂白剤）を希釈（1%以下）したものをご使用下さい。

⚠【注意】④アクリル板は消耗品です。走行条件によっては、変形、クラック（ひび）が発生することがあります。その場合、早めに交換部品とお取り替え下さい。破損、変形した状態で使用しないで下さい。

## ◆製品仕様

|               |                      |
|---------------|----------------------|
| 品名            | クルマのアクリル板 I(アイ)      |
| 寸法 (mm)・重量(g) | 1360×900×2・3648g     |
| 用途            | 自動車室内専用パーテーション       |
| 材質            | 板（耐衝撃性アクリル板）金具（スチール） |
| 製造国           | 日本                   |

## ◆お問い合わせ先

製品のお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは下記までご連絡下さい。

**ミハマ技研株式会社**

〒114-0016 東京都北区上中里2-39-5  
TEL：03-3912-5020 FAX：03-3912-3903  
<https://mihamagiken.co.jp>  
[product@mihamagiken.co.jp](mailto:product@mihamagiken.co.jp)